

令和6年度チャレンジ人材交流連携促進事業



島サバクリエイティブ

GCDトークショー

今回の開催地
沖永良部島

島興師たちのこんな**本音**を聞きたかった!
奄美群島における島のモノゴトの可能性にチャレンジ!!
次世代につなぐ島ンチュによる**悪戦苦闘**のプレゼンテーション形式トークイベント!?



令和5年度GCD報告者

令和6年
12月22日 日

会場 **おきえらぶフローラルホテル**
フローラル館 〒891-9214 鹿児島県大島郡知名町知名520
TEL:0997-93-2111

開場 午後3時 開会 午後3時30分 閉会 午後6時30分

YouTube LIVE STREAM 令和6年12月22日(日曜日)
奄美群島広域事務組合
YOUTUBEチャンネルより
オンライン配信あり!▶▶▶

奄美群島広域事務組合
〒894-0026
奄美市名瀬南町15-1 総合館 7階
TEL:0997-52-6032
FAX:0997-52-9618
E-Mail:kouiki@amami.or.jp

<p>令和6年度報告者</p> <p>沖永良部(和泊町)サバクリ private dining haru-ohara オーナー 後藤 健太 OKINOERABU ゴトウケンタ</p>	<p>沖永良部(知名町)サバクリ 一般社団法人シマスキ代表 窪田 貴史 OKINOERABU クボタカフミ</p>	<p>沖永良部(知名町)サバクリ 全国高等学校協会文化祭8年連続出場 沖永良部高校エイサー部 OKINOERABU オキノエラブエイサーブ</p>	<p>徳之島(天城町)サバクリ 天城エイエイオー祭り主催者 麓 正高 TOKUNOSHIMA フモトマサタカ</p>
<p>与論(与論町)サバクリ NPO法人島の再生ネットワークよろん事務局 池田 香菜 YORON イケダカナ</p>	<p>喜界(喜界町)サバクリ KHK(喜界島経営者会)代表 / HYOS(島嶼制作)代表 泰田 博也 KIKAI ヤスタヒロヤ</p>	<p>奄美(宇佐町)サバクリ 宇佐村 企画観光課 マツト・プライド AMAMI マツト</p>	<p>奄美(奄美市)サバクリ 学生団体Annacoto 元平 悠風 / 嶋音 羽 / 安田 琉夏 AMAMI モトヒロユキナ / シノオトノハヤスタルカ</p>

奄美群島チャレンジ商品展示販売会

<p>奄美、鹿児島、沖縄の酒造メーカーとコラボで、焼酎、泡盛等のソーダ割り、缶ハイボールを製造しています。</p> <p>タートルベイ醸造(株)</p>	<p>ラテンアメリカで食べた固めのプリンを再現し、奄美の食材を使用したこだわりのプリンを作っています。</p> <p>プリン専門店 che ~プリンカクメイ~</p>	<p>漂着した海洋プラスチックごみ、島内で消費された廃プラスチックごみでアップサイクルを始めた。</p> <p>一般社団法人E-Yoron</p>	<p>島内最大級の品数のお土産販売所を併設しております。おきのえらぶの最先端がここに集結!</p> <p>一般社団法人おきのえらぶ観光協会</p>	<p>奄美群島の産業振興を支援する政策金融機関として、組織内外に情熱をもって承し活動しています。</p> <p>奄美群島振興開発基金</p>
---	--	--	--	---

報告者プロフィール

private dining 陽-haru- オーナー

1981年生まれ 東京出身
世界一周40ヶ国

後藤 健太
ゴトウ ケンタ



早稲田大学在学中、無人島サークルに所属したことがきっかけで《島》の虜に。「いつか自分も島暮らしがしてみたい!」そんな想いに転機が訪れたのは4年前。初めての奄美群島旅。沖永良部島へは2泊3日の予定で来島。それから4年という歳月が経つ。人生とは不思議なものだ。島生活2年目に古民家を借り、自らフルリノベーションに挑戦。現在は愛する妻とともに、自宅にて飲食店を経営。島の食材を使ったコース料理を提供する。《農業・漁業・飲食業》の三刀流で日々奮闘中。

一般社団法人シマスキ代表

1998年2月15日生まれ / 沖永良部島出身
沖永良部島で生まれ育ち、高校卒業後は北九州市立大学地域創生学部に入学。

窪田 貴史
クボタ タカフミ



地域課題をどのように解決するかフィールドワークメインで学びながら、体育会フットサルでは全国大会へ3度出場。就職活動から逃げるように海外へ長期インターンへ行くとコロナにより半年で帰国。自分のエネルギーの源は「沖永良部島」であると確信し、24歳でUターン。行政が行う6次産業「シマ桑」の工場にて臨時職員として3年間勤務。昨年9月に株式会社サンジキを設立し、今年度より町と一緒に南の島の資源「シマ桑」を全国世界に向けた事業を目指す。また「シマがスキという想いをカタチに」の理念のもと島を想う若者11名で一般社団法人シマスキとして活動中。



天城エイエイオー祭り主催者

1979年7月21日生まれ。
徳之島・天城町出身
鹿児島育英館高等部卒業後、渡米(6カ月で
帰ってくる…)

麓 正高
マサタカ



その後、日本の大学受験を目指したが、受験に失敗し、そのまま広島県の飲食店に就職8年勤務後27歳の時に独立
31歳 までに6店舗展開
32歳 従業員からパワハラがひどいとのこと社長業解任
32歳 M&Aの会社設立メンバー(公認会計士・税理士・飲食コーディネーターと)
33歳 調剤薬局からのスカウトで調剤薬局の世界に飛び込む医療業界の一部を垣間見る。
36歳 大手損保会社からスカウトを受け保険業界に飛び込む水を得た魚のごとく活躍。
三年連続日本一(ちょっと自慢(笑))
39歳 母との約束で徳之島にUターン(父が他界して4年以内に帰る約束でした。
39歳 家業の畜産業を開始
39歳 天城町教育委員任命(現在6年目)
42歳 レストラン 開業(昭和50年建設の牛舎をリノベーションしてイタリアレストランを作りました)
44歳 仲間と共に子供たちのミライを明るく照らすイベントを企画
天城エイエイオー祭り 島外からも200人参加していただき、島内も多数集まって大いに盛り上がりました。
45歳 第二回エイエイオー祭り 令和6年11月10日開催
イベントの目的は高校生・中学生を中心に子供たちへの郷土愛を育む取組です。
チャリティイベントですので、出店ブース28店舗は売り上げの25%を寄付として集めます。
昨年の実績は
『天城町教育委員会へ60万円』『樟南第二高校へ50万円』寄付させていただきました。

宇根村 企画観光課

南オーストラリアの人口
400人で生まれ育ったオーストラリア人、マット・プライドと申します。1975年11月5日生まれの50歳です。

マット・プライド



奄美の自然や文化をそのままの魅力的な姿を多くの方々に伝えるため、地域おこし協力隊でありながら自ら繰り返し体験を重ね、厳選した場所ガイドを務めています。特に、地元の方々とつながりを大切にしており、シシ踊りや漁、農業などの、奄美の知恵や技術を持つ師匠たちから多くを学ばせていただいております。海外からの視点を活かし、奄美の魅力を発見し、地域の皆様とともに「つながり」を育みながら、持続可能な観光を通して次世代へとその価値を伝えていくことを目指しています。

全国高等学校総合文化祭8年連続出場

鹿児島県立沖永良部高等学校 エイサー部

カゴシマケンリツオキノエラブコウトウガッコウ
エイサー部

沖永良部高等学校は、今年で創立75周年を迎える沖永良部島唯一の高等学校です。沖高の愛称で親しまれており、「好学・道義・根性」の校訓のもと普通科と商業科に241名が在籍しています。私たちエイサー部は、代々受け継がれてきた伝統芸能やエイサーを通して、学校行事や地域のイベントでエイサーを披露し、島の人々と交流していきました。本日はこの舞台上で島の伝統を披露させていただけることに感謝しています。



NPO法人海の再生ネットワークよろん事務局長

東京都出身、1993年生まれ、31歳。
東京農工大学農学部卒、琉球大学理工学研
究科修了後、2018年に与論島へ移住。
与論島出身の夫と2歳の娘と暮らす。

池田 香菜
イケダ カナ



もともと島旅が好きで、大学3年生の時に「島キャン」参加をきっかけに、2014年与論島初来島。サンゴ礁が築く南西諸島の環境に魅了され、サンゴ礁生態学を学ぶために琉球大学での大学院進学を決める。2018年3月の修了後与論島へ移住、その年の11月に縁があり、NPO法人海の再生ネットワークよろん事務局長に就任。島の海洋生態系の中心にある「サンゴ」が暮らしやすい環境づくりを目指し、サンゴ礁保全活動を行う。現在は陸域から海域への影響を軽減することに力を入れ、特に赤土流出防止対策に注力中。

KHK(喜界島放送協会)代表・HYOS(映像制作)代表

鹿児島県喜界島出身。
TVや映画、映像の世界に魅了された幼少期
を過ごし、10歳で始めたダンスをきっかけ
に高校卒業後上京。

泰田 博也
ヤスタ ヒロヤ



その後、プロダンサー、役者の経験を経て映像作家へ。
2024年3月、活動拠点を東京から故郷、喜界島へ。
新たな事業の立ち上げ。
2024年5月、KHK(喜界島放送協会)映像制作事業・エンターテインメント事業、喜界島の情報発信プラットフォームとしてYouTube情報番組「喜界島TV」を制作。7月29日~配信開始。
同年6月、KHK(喜界島放送協会)から成る新たな事業(エンターテインメント事業)エンターテインメントに特化した未来プロジェクト。
ヒップホップダンススクール。(ヒップホップダンスをベースとした他ジャンル構成プログラム)K.DANCE-TRIBEを開校。
現在、スクール生は20名を超える。
*今後、新たなエンターテインメントプロジェクトも展開予定。

学生団体Annacoto

元平結風/城音羽/安田琉夏
モトヒラ ユイナ シロ オトハ ヤスタ ルカ



全員2006年生まれの18歳。高校3年生。
高校を卒業を機にシマを離れて上京する人がほとんどの奄美。そんな状況を高校生として肌で感じる中、「奄美で過ごす残りの時間でふるさとに恩返しをしたい」という思いが芽生え、昨年4月に学生団体Annacotoを立ち上げる。メンバーはそれぞれが故郷に思いを馳せ集まった、学校も学年も性別もバラバラな高校生30人。そんな私たちの武器は大人に負けない自由すぎる発想とそれを実現するための有り余るエネルギー。
コロナ禍で無くした人との距離を取り戻すために始まった、ファッションショーとパフォーマンスで構成されるイベント「Amami Girls Collection」の開催や、奄美群島日本復帰70周年記念事業での記念式典の司会や語り部取材、奄美群島日本復帰の記憶を次の世代に継承することを目的としたオリジナル授業、夏休みの宿題を通して小中学生と高校生の交流の場をもつ「Tierra子屋」など、地域活性を意識して幅広く活動している。
現在は3年生メンバーの卒業を意識し、1,2年生への世代交代を目標に、受験・進学準備と並行して進進中。